



千中だより

令和5年10月31日発行 臨時号

発行 千歳市立千歳中学校
千歳市栄町4丁目35
校長 金森直人
電話 23-3161
FAX 23-3163



本校ホームページQR

◇学校経営の方針◇ 学ぶ意欲の向上とわかる授業の構築

<https://chitose-edu.jp/chitose-j/>

令和5年度 「全国学力・学習状況調査」 結果の概要について

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご支援・ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

さて、3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が4月18日（火）【英語話すこと調査および生徒質問紙への回答は5月9日実施】に実施され、過日、結果の個人票を配布いたしました。以下に生徒の傾向と概要を示します。今年度、本校では国語においては全国平均と比べて「同様」、数学においては全国平均と比べて「低い」、英語においては「低い」という結果となっております。

この調査は、生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証してその改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としております。3年生は進路に向け重要な時期をむかえますが、本校でもその目的をしっかりとおさえ、確かな学力の定着や指導方法の工夫・改善に力を入れて今後も取り組んで参ります。なお、今回の調査結果は、学力全体を特定するものではなく、学校における教育活動の一側面であることを申し添えます。

国語

○全国平均と比べ「同様」です。

- ・言葉の特徴や使い方に関する事項・・・全国平均と比べ「ほぼ同様（上位）」
- ・情報の扱い方に関する事項・・・全国平均と比べ「ほぼ同様（上位）」
- ・我が国の言語文化に関する事項・・・全国平均と比べ「同様」
- ・「話すこと・聞くこと」の領域・・・全国平均と比べ「やや低い」
- ・「書くこと」の領域・・・全国平均と比べ「ほぼ同様（下位）」
- ・「読むこと」の領域・・・全国平均と比べ「ほぼ同様（下位）」

<国語における成果と課題>

- ・「観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができる」かどうかをみる設問や、「文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる」かどうかをみる設問は、よくできていました。
- ・「文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる」かどうかをみる設問に課題が見られました。設問の例を以下に示します。

設問2. 四

中山さんは、【A】や【B】の文章で述べられていることを参考にして、自分の本の読み方について考えました。あなたなら、これからどのように本を読みたいと考えますか。次のア、イについて、それぞれの指示に従って書きなさい。

ア 【A】か【B】、またはその両方の文章から、自分が着目したところを抜き出しなさい。
イ アを踏まえ、読書に関する経験や知識に触れながら、これからどのように本を読みたいか具体的に書きなさい。

※【前述された本の読み方について考えるための【A】、【B】の文章を読んだ内容を踏まえた設問。本文縦書き】

<国語における今後の指導や改善策>

- ・本の文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深

めたりする読書に生かすことや、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう、指導を工夫していきます。

数学

○全国平均と比べ「低い」です。

- ・「数と式」の領域 . . . 全国平均と比べ「低い」
- ・「図形」の領域 . . . 全国平均と比べ「やや低い」
- ・「関数」の領域 . . . 全国平均と比べ「低い」
- ・「データの活用」の領域 . . . 全国平均と比べ「低い」



<数学における成果と課題>

- ・「四分位範囲の意味を理解している」ことをみる設問はよくできていました。
- ・「累積度数の意味を理解している」ことをみる設問に課題が見られました。設問の例を以下に示します。

	女子 50m自由形の記録		
	階級(秒)	度数(人)	累積度数(人)
<p>設問 5.</p> <p>ある市の中学生の水泳大会における女子 50m 自由形に出場した 40 人の記録を調べました。調べた結果を、次の累積度数を含めた度数分布表に整理します。</p> <p>女子 50m 自由形の記録の ア には、最小の階級から 29.00 秒以上 30.00 秒未満までの累積度数が入ります。ア に入る値を求めなさい。</p>	以上 未満		
	27.00~28.00	3	
	28.00~29.00	2	
	29.00~30.00	4	ア
	30.00~31.00	1 1	
	31.00~32.00	8	
	32.00~33.00	6	
	33.00~34.00	3	
	34.00~31.00	3	
	合計	1 0	

<数学における今後の指導や改善策>

- ・不確定な事象について、データに基づいて考察する場面において、情報を分類したり整理したりすることができるよう、指導を改善していきます。

英語

○全国平均と比べ「低い」です。

- ・「聞くこと」の領域 . . . 全国平均と比べ「低い」
- ・「読む」の領域 . . . 全国平均と比べ「やや低い」
- ・「書く」の領域 . . . 全国平均と比べ「相当低い」



<英語における成果と課題>

- ・「文と文との関係を正確に読み取ることができる」かどうかをみる設問はよくできていました。
- ・「文法事項や言語の働きなどを理解して正確に書くことができる」かどうかをみる設問に課題が見られました。設問の例を以下に示します。

<p>設問 9. (1) ①</p> <p>次の①、②について、例を参考にしながら、必要があれば () 内の語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、それぞれ会話が成り立つように英文を完成させなさい。</p> <p>-----</p> <p>(例) <友達同士の会話></p> <p>A : I called you at eight last night.</p> <p>B : Oh, sorry. I (do) my homework then.</p> <p>【答え】 was doing</p> <p>-----</p>
--

<英語における今後の指導や改善策>

- ・文構造や文法事項、言語の働きなどの知識を活用し、正しい語順で文を構成することや、伝え

たいことについての情報を正確に書くことができるよう重ねて指導をしていきます。

生徒質問紙による学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

〈肯定的な回答が全国平均より高い項目〉

- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。
- ・人が困っているときは、進んで助けている。

〈肯定的な回答が全国平均より低い項目〉

- ・家で自分で計画を立てて勉強をしている。
- ・将来の夢や目標をもっている。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う。
- ・1日あたり1時間以上勉強している。

本校の生徒の実態

R5 全国学力・学習状況調査より

毎日、同じくらいの時間に起きて朝食も食べている	いじめは、どんな理由があってもいけないことだ (95%)	家で自分で計画を立てて勉強をしている(47%)
先生は、良いところを認めてくれる	学校に行くのは楽しい(75%)	家で2時間以上勉強しているのは21%、1時間未満は54.6%。
将来の夢や目標を持っている (60%)	友達関係に満足している 普段の生活の中で幸せを感じる (87%)	読書量は全国と大きな違いはないが、家の蔵書数は全国より高い
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりしている(86%)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる (95%)	学習の中で、PC、タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う(93%)
学習した内容について、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげている(79%)	国語：好き・よくわかる・表現、伝わる工夫をしている 数学：好き・よくわかる・そんなに大切とは思えない 英語：嫌い・よくわかる・将来役に立つ	

〈改善に向けた今後の主な取り組み〉

- ・自己有用感を高め、将来の夢や目標をもたせるための指導を継続します。
- ・家庭での時間の使い方を含め、毎日の学習を計画的に進める習慣を身に付けさせる指導を続けます。
- ・学習課題を明示し、主体的に課題に取り組むことができるよう、授業改革を進めます。
- ・ICT活用を推進し、より効果的な学習環境の整備を進めます。
- ・キャリア教育、道徳教育を充実させ、自己肯定感や自己有用感を高めます。

ご不明な点やご質問などがありましたら、本校教頭（23-3161）までご連絡くださいますようお願いいたします。

